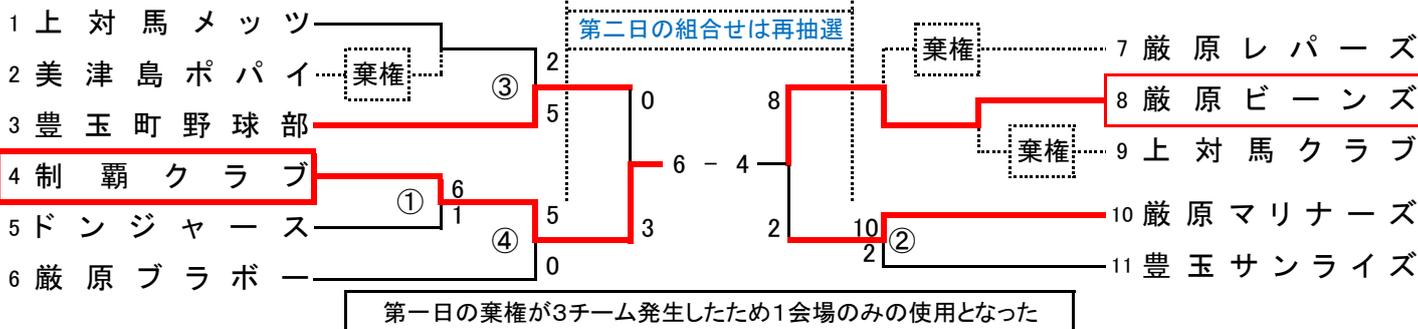


天皇賜杯第69回全日本軟式野球対馬予選会

会期 第一日:3月30日 第二日:4月20日
 会場 第一日:美津島野球場 第二日:豊玉野球場



①10:53～ 1時間35分

制覇クラブ	010 001 4	6
ドンジャース	000 100 0	1

【本】小西
 【二】三槻、岡部

二回の制覇クは一死後に三槻と岡部の連続二塁打で先制したが、同点とされた六回には二死から縫田が選んで四球。小西の左前打と死球の満塁に三槻の四球押し出しで勝ち越すと、七回も二死から小宮憲が安打し二盗も決めて小宮茂の右線打で還った。更に投ゴロ悪送球で二塁から還ると小西が左翼越え2ランを放ちこの回に4点を奪った。

ドンジャースは10三振を喫しながらも三回を除いて毎回のように走者を出したが、得点となったのは同点とした四回に安打の阿比留が暴投二進後の二死から捕ゴロ一塁悪送球で生還した1点のみだった。

【制覇クラブ】 打安点球

⑥小宮 茂輝	4 1 1 0
④縫田 幸広	3 0 0 1
②小西 清弘	4 2 2 0
⑤日下部 智久	3 0 0 1
①三槻 伸也	2 1 1 1
⑧岡部 洋平	3 1 1 0
③高原 吉弘	3 0 0 0
⑦岡田 司	3 0 0 0
⑨小宮 憲司	3 1 0 0
犠0振5残4併0	28 6 5 3

【ドンジャース】 打安点球

⑥長岡 亮	4 1 0 0
④永留 潤也	3 0 0 1
⑤③中庭 俊樹	3 0 0 1
⑧阿比留 洋五	3 1 0 0
①永留 英昭	3 0 0 0
②中嶋 洗祐	3 1 0 0
⑦吉村 貴志	2 0 0 1
⑨佐伯 勝也	2 0 0 1
③平松 馨	2 0 0 0
5井村 昭洋	1 0 0 0
犠0振10残8併0	26 3 0 4

【審判】神宮ほか厳原ブラボー

②12:45～ 1時間07分

豊玉サンライズ	101 00	2
厳原マリナーズ	532 0X	10

【本】津屋
 【三】中島
 【二】山代

マリナーズは初回四球で得た二死三塁から四球の2走者を仲地の右前打で還し、更に四球の2走者を中島の右線三塁打で追加。再び四球後の二死三塁に横松の左適時打で一挙5点を挙げた。二回にも先頭四球から三進後に古川の左タイムリーに二つの悪送球などで3点を追加。三回は津屋に代わり端の死球から二死後に3連続敵失で貰い物の2点。

サンライズはマリナーズ昨年までの監督だった江口(44)の軟投に対し、初回連続四球と津屋が安打の無死満塁に石丸の左犠飛で先制するも、その石丸の制球難に付け込まれた大量失点が返せず三回に津屋の左翼越え本塁打が出るも8点差の五回コールドで敗退した。

【豊玉サンライズ】 打安点球

④6井上 誠一	2 1 0 1
⑨築城 公則	2 0 0 1
⑥1津屋 敏彦	3 2 1 0
①3石丸 誠生	1 0 1 0
⑧沢村 望	2 0 0 0
⑦波多野 健一	2 0 0 0
②永留 佳祐	2 0 0 0
③4阿比留 寿也	1 0 0 0
4小山 信之	1 0 0 0
⑤村瀬 新吾	2 1 0 0
犠1振1残4併0	18 4 2 2

【厳原マリナーズ】 打安点球

⑦岩本 一也	3 0 0 0
⑤鬼橋 佑介	1 0 0 2
①江口 豊優	3 0 0 0
②古川 優樹	2 1 1 1
⑨仲地 啓太	3 1 2 0
⑧盛田 勝利	2 0 0 1
⑥中島 拓基	3 1 2 0
③山代 毅	1 1 0 2
④横松 修	1 1 1 0
H4斎藤 貴紀	2 0 0 0
犠0振2残5併0	21 5 6 6

【審判】武田ほかドンジャース

③14:09～ 1時間36分

上対馬メッツ	000 010 1	2
豊玉町野球部	001 040 X	5

【三】横瀬
 【二】扇尚、武南

三回に中目の安打を犠打二進後に横瀬の右適時打で先制の豊玉は同点とされた五回に先頭死球を足掛かりに村瀬と横瀬の連続短長適時打で勝ち越すと山口の犠飛に一三塁からの重盗で4点を挙げた。

上対馬メッツは初回先頭が安打で二盗の無死を牽制球死で先制機を逸すると、三回は二個の敵失で得た二死二三塁も中軸が凡飛。五回に敵失から扇尚の右線二塁打で同点に追いつき大浦が連打の一死二三塁も上位打線が内野ゴロでリードを奪えず、最終七回に先頭で左越え二塁打の武南が二死後の敵失で還るも3点差を返すことができなかった。

【上対馬メッツ】 打安点球

⑧大浦 祐喜	4 2 0 0
①小島 圭祐	4 0 0 0
⑨3板井 将之	4 0 0 0
⑥梅野 恭平	2 0 0 1
③河本 法満	2 0 0 0
39石橋 直也	1 0 0 0
⑦浦崎 亮真	3 0 0 0
②扇 則昭	3 0 0 0
④平間 友則	2 0 0 0
4武南 勝彦	1 1 0 0
⑤扇 尚吾	3 1 1 0
犠0振1残7併1	29 4 1 1

【豊玉町野球部】 打安点球

⑥中目 剛史	3 1 0 1
④森田 将平	2 0 0 0
①村瀬 裕亮	2 1 1 1
③横瀬 弘樹	3 2 2 0
②糸瀬 慎吾	2 1 0 1
⑦梅野 譲治	2 0 0 0
⑧山口 元気	1 0 1 0
⑨黒木 圭太	2 0 0 0
9須川 茂	1 0 0 0
⑤井村 直樹	3 1 0 0
犠5振4残6併1	21 6 4 3

【審判】岩本ほか厳原マリナーズ

④15:58～ 1時間16分

制覇クラブ	203 000 0	5
厳原ブラボー	000 000 0	0

【二】小宮博

両チームとも3安打ずつだったが制覇の2安打が効果的に出た。初回敵失と四球の二死二三塁に三槻が右前に弾き二者生還。三回には先頭から3連続四球を日下部の犠飛と二死後の捕逸と岡部の右適時打でダメ押しの3点を挙げた。

ブラボーは初回二死二塁を逸し、六回一死後に右線二塁打の内小宮も進塁できず、七回先頭で田中が安打するも3連続内野ゴロで3連続二封されて、結局三塁を踏むことができなかった。

【審判】森田ほか豊玉町野球部

【制覇クラブ】 打安点球

⑥小宮 茂輝	4 0 0 1
④縫田 幸広	2 0 0 2
②小西 清弘	2 1 0 2
①日下部 智久	3 0 1 0
⑤三槻 伸也	4 1 2 0
⑧岡部 洋平	3 1 1 0
③高原 吉弘	3 0 0 0
⑦岡田 司	3 0 0 0
⑨小宮 憲司	3 0 0 0
犠1振2残6併0	27 3 4 5

【厳原ブラボー】 打安点球

⑥小宮 博輝	3 1 0 0
⑧大浦 康平	3 0 0 0
③江口 豊隆	2 0 0 1
⑤田中 敬二	3 2 0 0
②神宮 保夫	3 0 0 0
①中村 朝輝	3 0 0 0
⑨浅野 竜一郎	1 0 0 0
94多田 直樹	2 0 0 0
⑦中屋 隆太	2 0 0 0
④多田 智樹	1 0 0 0
9多田 康佑	1 0 0 0
犠0振5残4併0	24 3 0 1

【準決勝】10:02～ 1時間23分

制覇クラブ	100 020 0	3
豊玉町野球部	000 000 0	0

先頭四球から二盗と二ゴロで三進後に縫田の左犠飛で先制した制覇クは、二回は四球の一死二塁を、三回は二四球の二死二塁を、三回は二死から下位の岡部と高原の連打に四球の満塁を後続が倒れて追加点が奪えなかった。中押し点は四回一死後に縫田の安打に連続四死球で満塁。遊ゴロ本封の二死から岡部の三遊間内野安打と二塁への悪送球で二者が還った。

豊玉の得点機は初回のみ。先頭が歩き築城の右中間打で一三塁とチャンスを広げたがクリーンアップの三人が倒れその後は六回一死後に安打が出るも投手牽制球に刺されて残塁は初回だけで六回から登板の日下部にも封じられた。

【制覇クラブ】 打安点球

⑥小宮 茂輝	2 0 0 2
⑧日下部 達也	3 0 0 1
④縫田 幸広	1 1 1 1
H9小宮 洋	1 0 0 0
②小西 清弘	3 0 0 1
⑤1日下部 智久	2 0 0 2
①5三槻 伸也	4 0 0 0
⑦岡部 洋平	3 2 1 0
③高原 吉弘	3 1 0 0
⑨4春田 朱哉	1 0 0 2
犠1振5残9併0	23 4 2 9

【豊玉町野球部】 打安点球

⑥中目 剛史	2 0 0 1
④築城 貴憲	3 1 0 0
①5村瀬 裕亮	3 0 0 0
③横瀬 弘樹	3 0 0 0
②糸瀬 慎吾	3 0 0 0
⑨長瀬 慎彦	2 0 0 0
⑦梅野 讓治	2 1 0 0
⑧山口 元気	2 0 0 0
⑤1井村 直樹	2 0 0 0
犠0振7残2併1	22 2 0 1

【審判】村井、永留(サ)、吉村(ド)、上松(ド)

【準決勝】11:44～ 1時間51分

厳原ビーンズ	003 023 0	8
厳原マリナーズ	100 001 0	2

【二】神宮、山本

四球12個を得たビーンズが敵失や暴投などにも恵まれて8得点を挙げて西日本予選に続いてマリナーズを下した。

初回は三四球の二死満塁を逸し、二回も松本の安打を間に二四球の満塁も無得点のビーンズは、三回も先頭四球と久和の安打に四球の無死満塁から遊ゴロ本塁送球を落球で同点にし山口の適時打で勝ち越すと併殺後の二死から松本の適時打で2点差を付けた。五回も立木が安打の二死二塁から松本安打と四球で満塁とし徳住の適時内野安打に小田の四球押し出し点。六回には安打の立木と四球に敵失の3走者が敵失に暴投と内野ゴロで還り3点を挙げた。

ビーンズは初回に内野安打と二四球で一死満塁。三ゴロ本封後に黒岩が中前に転がしたが三塁を廻った二走が返球で本塁噴死し1点止まり。四回は先頭の神宮が左越二塁打

【厳原ビーンズ】 打安点球

⑧松本 拓之	4 3 1 1
⑥細田 理史	1 0 1 4
①徳住 彬	5 1 1 0
②小田 劍生	2 0 1 3
③久和 隆博	4 1 0 1
⑤勝見 卓也	4 0 0 1
⑦立木 徹	4 2 0 0
④山口 大吾	2 1 1 2
⑨阿比留正成	4 0 0 0
犠0振6残12併0	23 8 5 12

【厳原マリナーズ】 打安点球

⑧武本龍太郎	4 0 0 0
⑤鬼橋 佑介	4 2 0 0
②古川 優樹	2 1 0 1
③神宮大司朗	2 1 0 1
⑦岩本 一也	3 0 1 0
⑥黒岩 克成	3 1 1 0
①山本 卓	3 1 0 0
④齊藤 貴紀	3 0 0 0
⑨立花 壮史	3 1 0 0
犠0振4残6併1	27 7 2 2

するも一死三塁を還せず、六回に鬼橋・古川が連打し内野ゴロで挙げた1点のみに終わった。

【審判】築城(豊)、波多野(サ)、村瀬(豊)、永留(ド)

【決勝】13:58～ 1時間38分

制覇クラブ	101 013 0	6
厳原ビーンズ	300 001 0	4

【二】勝見

見応えのある決勝戦だったが決勝点は暴投で決まった。初回の1点を追うビーンズは敵失と細田が安打の二三塁に捕ゴ一塁送球の間に三走が本塁を突き同点に。小田の適時打後に安打と四球で満塁。ここで暴投により2点差とした。

初回に二死球の二死二三塁に日下部智の左適時打で先制の制覇クは逆に2点差を追いかける三回に敵失と一塁牽制球が転々とする間に三進の無死から捕逸生還で1点差。五回に先頭四球に日下部達安打の二三塁に三ゴロで判断良く小宮茂が還って同点とした。

さらに制覇クは六回に先頭三槻の内野安打を足場に死球と高原の一塁後方テキサス打で満塁。ここで新加入で好投していた立木が痛恨の暴投。一死後に小宮茂に右前に落とされると二死を取った後の二三塁にも暴投を犯し3失点。

その裏のビーンズは先頭の勝見が二塁打し三進後に山口の左犠飛で還り追いつき2点差。最終の七回裏は先頭の

【制覇クラブ】 打安点球

⑥小宮 茂輝	3 1 1 1
⑧日下部 達也	3 1 0 1
④縫田 幸広	3 0 1 1
②小西 清弘	4 1 0 0
⑤1日下部 智久	4 1 1 0
①5三槻 伸也	4 1 0 0
⑦岡部 洋平	2 0 0 1
③高原 吉弘	3 2 0 0
⑨春田 朱哉	1 0 0 0
H9小宮 憲司	2 0 0 0
犠0振3残6併0	29 7 3 4

【厳原ビーンズ】 打安点球

⑧松本 拓之	4 1 0 0
⑥細田 理史	4 1 0 0
⑦徳住 彬	3 0 0 1
②小田 劍生	4 1 1 0
③久和 隆博	3 1 0 0
⑤勝見 卓也	3 2 0 0
①立木 徹	2 0 0 1
④山口 大吾	2 0 1 0
⑨阿比留正成	2 0 0 1
犠1振4残6併0	27 6 2 3

松本が中前打したが後続の上位が三回から救援した日下部から飛球に仕留められ、二週前の西日本1部県大会準優勝に続いての県大会出場を狙ったが、3年連続の天皇賜杯予選会での準優勝に終わった。

【審判】吉野、黒岩(ド)、波多野(サ)、阿比留(サ)

優勝の制覇クラブは5月17日～19日に平戸市で開催される天皇賜杯長崎県大会に2年ぶり二回目の出場をする。前回は初戦を勝利したが第二日が雨天。後日順延となったため二度目の遠征を棄権している。

同チームは平成17年に創設し、いきなり高松宮賜杯2部で優勝し県大会。翌年も同大会を連覇したが県大会を辞退した。



制覇クラブの県大会での戦績は下表のとおり。

17年	高松宮2	【一】● 2-3 ブルーエンジェル(大村)
18年	高松宮2	代表となったが県大会を辞退
19年	国体一般	【一】● 5-6 西海クラブ(佐世保)
	県選手権	【一】● 0-2 親和銀行(推薦)
	県体	【一】● 1-2 新上五島町
20年	なし	
21年	西日本1	【一】○ 6-2 佐世保市役所
		【二】● 0-2 長崎市役所
	県体	【一】● 0-6 富江クラブ(五島市)
22年	なし	
23年	高松宮1	【一】● 0-7 榊南原(大村)
24年	高松宮1	【一】○ 8-6 ケンズ(佐世保)
		【二】● 1-7 グランドスラム(県北)
	天皇賜杯	【一】○ 10-7 上五島クラブ(上五島)
		【二】● 棄権 愛健医院(佐世保)
25年	なし	
		<通算9大会 3勝9敗>
26年	天皇賜杯	【一】

天皇賜杯対馬予選会の決勝戦戦績と、県大会(平成5年～19年の間は2チーム参加)での戦績

昭和61年より対馬予選会(6町代表対抗戦)が始まる		県大会での戦績	
61年	上 対 馬 ク ラ ブ 9-1 厳 原 海 王	棄権	電通ユニオンズ(吉岐)
62年	豊 玉 ク ラ ブ 5-3 美 津 島 ポ パ イ	1-4	海自造修所(佐世保)
63年	厳 原 ワ イ ズ 5-2 上 対 馬 ク ラ ブ	0-9	親和銀行(佐世保)
元年	” 2-1 佐 護 リ バ ー ス	1-0	菊池病院(松浦) 降雨順延を棄権 対:県経済連(長崎)
2年	美津島マーシャルズ 3-0 厳 原 ワ イ ズ	3-0	福江球友会 2-1 佐世保市水道局 4-2 小浜クラブ【決】0-7 親和銀行
3年	厳 原 ワ イ ズ 7-3 美 津 島 ポ パ イ	7-3	中村クラブ(大村) 2-6 県共済連(長崎)
4年	豊 玉 町 野 球 部 2-0 ”	1-0	JA福江 7-3 奈良尾(上五島)【準】 0-6 轟(北高)
平成5年より6町8チームの予選会とし、県大会に2チーム(県連登録20チーム以上により)参加となる			
5年	上 対 馬 ラ イ オ ン ズ 9-4 峰 フ ァ イ タ ー ズ 県: 2-6 JA長崎共済連(長崎)	美 津 島 ポ パ イ 2-0	上 県 佐 護 リ バ ー ス 県: 0-5 佐世保市役所
6年	厳 原 ワ イ ズ 6-1 上 対 馬 メ ッ ツ 県: 4-6 佐世保クラブ	美 津 島 マ ー シ ャ ル ズ 3-0	厳 原 レ パ ー ズ 県: 3-4 生月体協(県北)
7年	厳 原 ワ イ ズ 4-0 厳 原 シ ー ガ ル ス 県: 1-3 佐世保クラブ	豊 玉 町 野 球 部 4-0	峰 フ ァ イ タ ー ズ 県: 0-2 国見野球クラブ(南高)
8年	豊 玉 町 野 球 部 1-0 上 対 馬 ク ラ ブ 上対馬クラブが代理出場 5-6 舩田グループ(上五島)	上 対 馬 メ ッ ツ 2-1	大 洋 真 珠 ク ラ ブ ★上対馬大会直前に集団食中毒で県大会を棄権
9年	厳 原 レ パ ー ズ 7-1 上 県 佐 護 リ バ ー ス 県: 6-2 西海棒球队(西彼) 2-4 ソニー長崎(諫早)	峰 フ ァ イ タ ー ズ 4-2	豊 玉 サ ン ラ イ ズ 県: 0-4 ヨシスポーツ(諫早)
10年	県大会が対馬 開催で開催地 特別により、4 チームが参加	上 対 馬 ク ラ ブ 9-3	ア リ ア ケ ジ ャ パ ン (県 北) 6-2 島 原 市 役 所 第 三 野 球 部 1-5 アイケン医院 厳 原 マ リ ナ ー ズ 9-2 国 見 野 球 ク ラ ブ (南 高) 0-5 三 菱 重 工 長 崎 美 津 島 ポ パ イ 6-4 石 田 ジ ャ ガ ー ズ 2-3 西 部 ガ ス (長 崎) 豊 玉 町 野 球 部 3-1 平 戸 ク ラ ブ 1-10 佐 世 保 ク ラ ブ
11年	豊 玉 町 野 球 部 5-2 厳 原 マ リ ナ ー ズ 県: 1-0 千々石町体協(南高) 2-4 舩田グループ(上五島)	美 津 島 マ ー シ ャ ル ズ 3-2	大 洋 真 珠 ク ラ ブ 県: 0-2 諫早信用金庫
12年	上 対 馬 ク ラ ブ 7-0 上 対 馬 メ ッ ツ 県: 0-7 西海棒球队(西彼)	峰 フ ァ イ タ ー ズ 3-1	豊 玉 町 野 球 部 県: 2-11 福江球友会
13年	厳 原 マ リ ナ ー ズ 3-2 上 対 馬 メ ッ ツ 県: 2-0 国見クラブ(南高) 0-12 アイケン医院(佐世保)	厳 原 レ パ ー ズ 1-0	豊 玉 町 野 球 部 美津島ホークスが代理出場 0-13 大村市役所
14年	厳 原 マ リ ナ ー ズ 2-1 美 津 島 マ ー シ ャ ル ズ 県: 0-7 アイケン医院(佐世保)	美 津 島 ク ラ ブ 4-2	厳 原 フ ァ イ タ ー ズ 県: 0-4 全田平(県北)
15年	厳 原 レ パ ー ズ 5-0 厳 原 フ ァ イ タ ー ズ 県: 0-4 三菱重工長崎	上 県 ア ス レ チ ッ ク ス 3-2	上 対 馬 メ ッ ツ 県: (雨天順延棄権)福江ドリームスター
16年	上 対 馬 メ ッ ツ 1-0 厳 原 マ リ ナ ー ズ 県: 0-6 親和銀行	厳 原 ブ ラ ッ ク タ イ ガ ー ス 2-0	厳 原 レ パ ー ズ 県: 1-6 たちばな信用金庫(諫早)
17年	厳 原 マ リ ナ ー ズ 6-5 厳 原 N Y ビ ー ン ズ 厳原ビーンズが代理出場 2-8 三菱重工長崎	厳 原 フ ァ イ タ ー ズ 1-0	制 覇 ク ラ ブ 県: 5-4 上五島クラブ 0-8 ソニー九州(諫早)
18年	厳 原 マ リ ナ ー ズ 9-0 制 覇 ク ラ ブ 県: 11-3 有明町クラブ(島原) 0-2 ソニー九州(諫早)	上 対 馬 ク ラ ブ 2-1	厳 原 N Y ビ ー ン ズ 県: 1-3 西有家クラブ(県南)
平成19年は全登録16チーム参加で2ブロックの予選会を行ない、県大会に2チームが参加となる			
19年	厳 原 マ リ ナ ー ズ 9-2 厳 原 フ ァ イ タ ー ズ 県: 0-10 親和銀行	上 対 馬 メ ッ ツ 4-2	美 津 島 マ ー シ ャ ル ズ 県: 3-4 平戸クラブ
平成20年より、県大会には1チーム参加となる		県大会での戦績	
20年	厳 原 マ リ ナ ー ズ 3-1 上 対 馬 ク ラ ブ	1-2	島 原 市 役 所
21年	” 8-5 豊 玉 サ ン ラ イ ズ	6-8	アイケン医院(佐世保)
22年	” 7-3 豊 玉 町 野 球 部	1-6	三菱重工長崎
23年	” 7-0 豊 玉 サ ン ラ イ ズ	2-3	舩田グループ(上五島)
24年	制 覇 ク ラ ブ 4-2 厳 原 ビ ー ン ズ	10-7	上五島ク 二回戦(愛健医院・佐世保)は雨天順延で棄権
25年	厳 原 マ リ ナ ー ズ 7-3 厳 原 ビ ー ン ズ	5-1	彼 杵 ス ラ ッ ガ ー ズ (東 彼 杵) 2-5 プ レ イ ー イ ス ピ リ ッ ツ (佐 世 保)
26年	制 覇 ク ラ ブ 6-4 厳 原 ビ ー ン ズ		